

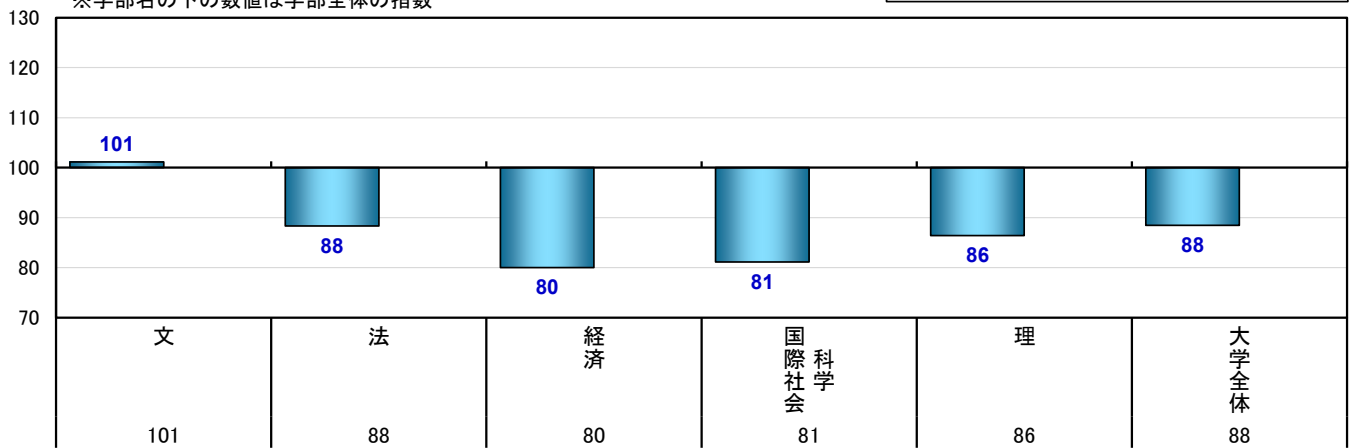
2020 年度入試状況分析【私立大】

学習院大：大学全体では2年連続減少、増加は文のみ

一般：-2,211人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■ 一般方式 ■ センター利用方式



入試変更点

募集人員：文(史)<コア>…55人→60人、
 (日本語日本文)<コア>…70人→75人
 (フランス語圏文化)<コア>…45人→40人
 選抜方法：法<一般>…得点が30%未満の科目が1つでもある場合は不合格→廃止
 国際社会科学<プラス>…合否判定基準なし→得点が30%未満の科目が1つでもある場合は不合格
 英語外部試験の対象試験に GTEC、英検 CBT 追加

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、2,211人(88)の減少で2年連続減少。文(101)は微増だが、他の4学部は減少。

<一般方式>

- 文(101)は、微増だが、2年連続増加。(英語英米文化)(82)が大幅減少、(日本語日本文)(90)は減少だが、他の6学科は増加。特に(ドイツ語圏文化)(134)、(フランス語圏文化)(128)は大幅増加。(フランス語圏文化)は募集人員減少もあり、志願倍率は6.3倍→9.1倍とアップ。
- 法(88)は、系統への人気低下で、2学科とも2年連続減少。特に(法)(84)は大幅減少。
- 経済(80)は、系統への人気低下で、2学科とも2年連続大幅減少。
- 国際社会科学(81)は、系統への人気低下で大幅減少し、2年ぶりに減少。方式別では、<プラス>(102)は2年連続増加だが、<コア>(76)は大幅減少で2年連続減少。
- 理(86)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(生命科学)(101)のみ増加。前年度大幅増加の(化学)(75)、(物理)(75)は反動で大幅減少。